

PHOTONEXT2010

2010年 6月 29日(火) 30日(水)

東京ビッグサイト西4ホール

記者発表会資料

主催	株式会社プロメディア
主催団体	写真感光材料工業会 日本カラーラボ協会 日本写真映像用品工業会

新時代へ

■ 写真の歴史は、わずか 185 年。フィルムができ、カラー化され、人々がカメラを手にし日常的に写真を撮るようになって、ほんの 50 ～ 100 年ほどしかありません。文学、美術、音楽など人類が築き上げてきた豊かな表現世界と比べたとき、写真はやっと黎明期を脱したに過ぎないのです。

■ このさき 1,000 年あるいは 5,000 年後に文学、美術、音楽が消滅すると思いますか？。人が生きて心が命を感じているかぎり、わたしたちはその心の昂揚を文字に、絵に、音に託して表現し続けることでしょう。では、写真はどうか。大切な思い出や記録を残しておきたい、人の心の原点に根ざした写真表現は、これからも同じように生き生きと輝き続けるはずです。

■ これは文学ではない、絵画ではない、音楽ではないと糾弾されるような斬新な表現や、技術の革

新によって、芸術世界は新しい歴史を積み重ねながら、人々の心を魅了してきました。それに比べたら、写真はまだほんの赤子です。カメラオブスキュラの理論で、外界を光学的に平面に写し取り、その映像を感光材料によって定着した写真という技術は、まさに画期的でしたが、テクノロジーは常に進化します。写真にもデジタル・テクノロジーがもたらされ、写真の概念が大きく広がったのです。

■ いまこそ、黎明期へのノスタルジーを脱ぎ去って、次なる新時代へと歩を進めなくてはなりません。これからの 100 年、1,000 年に焦点を当てて、**NEXT!** 次なる写真表現の創造に燃え上がる夢を抱き、写真世界のさらなる拡大と発展を期して、新時代へ力強く踏み出そうではありませんか。

■ **PHOTONEXT**
わたしたちは挑戦します。

テーマ PHOTO

■ PHOTONEXT のテーマは「PHOTO」です。

■ 世界最大の映像見本市は「フォトキナ」。これは「フォト」と「キナ(キネマ=シネマ)」を合成した造語です。アップルの iPhone には、フォトとビデオの撮影機能があり、ソフトウェアは iPhoto、iMovie です。フォトという静止画、ビデオやムービーと呼ばれる動画、いずれも映像のカテゴリーですが機能は異なります。根本的な相違は時間軸です。ビデオやムービーには映像のなかに時間軸が存在します。いっぽう、フォトそのものには時間軸はありません。フォトには、それを見る側の想いや意識、想像力のなかに時間軸が発生してくるのです。

■ デジタル時代に入り、フォトもビデオもムービー

も、そして銀塩もデジタルもすべてをひっくるめて、あるいはそのいくつかを集合してイメージングと呼ぶトレンドが定着しました。しかし、イメージングという言葉は、フォトの概念をあいまいにしがちです。消費者にとって、デジカメや携帯で撮る映像はイメージングではなく、あくまでフォトなのです。

■ わたしたちは、いま明確に「フォト」をテーマに掲げます。クラシック、ジャズ、ロック、演歌、すべてがミュージックです。銀塩、デジタルさらには次なるテクノロジー、あるいはさまざまな撮影分野での表現方法や多様なビジネス展開、その核にあってこれからも永遠に変わることのない写真映像をわたしたちは、はっきり「PHOTO」と位置づけ前面に打ち出していきます。

ターゲット プロフェッショナル&フォトビジネス

■ **PHOTONEXT** のターゲットは「プロフェッショナル & フォトビジネス」です。

■ プロフェッショナルとは、撮影ビジネスを指します。スタジオ記念写真、ウェディングフォト、広告写真、報道写真などの分野は、撮影のプロフェッショナルが関わるマーケットです。ほかにも学校写真、観光写真、証明写真、イベント写真などと撮影ビジネスの裾野が広がっています。**PHOTONEXT** は、これらオール撮影プロフェッショナルを対象とした撮影ビジネスフェアです。

■ フォトビジネスとは、写真のビジネスマーケット

を指します。カメラや機材の流通販売、現像プリント業、写真店、DPE ショップといったメインの写真業務をはじめ、医療写真、屋外広告、ブリクラなど写真映像ビジネスの世界も広範にわたっています。**PHOTONEXT** は、これら写真関連マーケットを対象にしたオールフォトビジネスフェアです。

■ わたしたちは、撮影プロフェッショナルとフォトビジネス、このふたつの分野にしっかりとターゲットを絞り込みます。**PHOTONEXT** は、ALL 撮影プロフェッショナル & ALL フォトビジネスが集い、そのマーケットの拡大を目指す徹底したビジネスフェアです。

PHOTO...
NEXT

concept

コンセプト
NEXT

■ PHOTONEXT のコンセプトは「NEXT」です。

■ 黎明期を超え近未来の「PHOTO」へと前進、
次なる時代へ挑戦する「NEXT」がコンセプトです。

■ 撮影プロフェッショナルの NEXT。フォトビジネスの NEXT。すべてのテーマ、すべての撮影ジャンル、すべての写真関連ビジネスの NEXT に視点を定めてフェアを構成、そのなかから次世代プロフェッショナル & フォトビジネスの可能性を探り出し、ニューフォトワールドへと飛躍させていきます。

■ さらに従来からのビジネスに加えて、すでに、インターネットでのフォト映像の活用および流通、携帯電話での撮影といった新しいライフスタイルのなかでの用途拡大が進み、そこからネットプリント、デジタルフォトフレーム、ネット配信、レンズモジュールなど、これまでになかった新規ビジネスの萌芽も生まれてきました。

■ わたしたちは、コンセプト「NEXT」を基軸にして前向きに積極的に「プロフェッショナル & フォトビジネス」の未来を開拓していきます。

チャレンジ ビジネスフェア

■ PHOTONEXT がチャレンジするのは、ビジネスマーケットの拡大です。

■ 撮影ビジネスとフォトビジネス各分野の需要開拓、マーケット拡大に挑戦し続けることがフェア開催における最大のモチベーションです。

■ PHOTONEXT は、単なる展示会ではありません。機材 & サービスの総合ショー、セミナー & ワークショップ、シンポジウム & フォーラム、企画イベントなどが有機的に複合した提案型情報発信フェアなのです。

■ チャレンジするのは、撮影 & フォトビジネスマーケットの創出です。 デジタル化され、ネット社会になったいま、映像の重要性、利用度、活用範囲はますます拡大しています。それにつれて関連ビジネスが新たに生まれ成長していくのは間違いありません。「PHOTO」は未来に開かれているのです。

■ 撮影需要拡大、消費者のフォトニーズの開拓を通じ、それに関わる出展社と来場者が魅力あるビジネスチャンスをつかむために、わたしたちは充実したビジネスフェア開催に全力を傾けます。それがPHOTONEXTです。

スタジオ写真フェア

PHOTONEXTの前身スタジオ写真フェアの歩み

2004

8/4-5 東京都立産業貿易センター

写真館のためのフェアが誕生

新生スタジオへ飛躍を目指して
キーワードはデジタル体感！

2005

6/28-30 東京都立産業貿易センター

真夏のイベント継続開催へ

年に一度スタジオ写真が大結集
最新プロ機材とデジタルシステムを一堂に

2006

7/4-5 東京ビッグサイト

衝撃的なシンポジウムで評価定着

会場を東京ビッグサイトへ
最大規模のプロ機材ショー & セミナー

2007

6/19-20 東京ビッグサイト

デジタル映像ビジネス新時代へ

新構築 & 新出発のもとに領域拡大
プリントビジネス企画展併催

2008

7/8-9 東京ビッグサイト

5周年の最大スケール

家族の愛ぬくもり基金の提案
浅草サンバパレード生出演

2009

6/30-7/1 東京ビッグサイト

プロ+フォトビジネスフェア宣言

フォトブック+ドライミニラボ展
来場者と出展社・小間数が過去最大

スタジオ写真フェア

Pro*i*Biz

プロフェッショナル映像ビジネスフェア



PHOTO
NEXT
2010

スタジオ写真フェア出展社数の推移



PHOTONEXT2010

開催概要

会期 2010年 6月 29日(火) 30日(水)

会場 東京ビッグサイト西4ホール

主催 株式会社プロメディア

主催団体 写真感光材料工業会
日本カラーラボ協会
日本写真映像用品工業会

特別協賛 日本営業写真機材協会

開催目標 出展社数 … 120社 (300小間)
来場者数 … 24,000人

今後のスケジュール (予定) 11月下旬 … 出展社説明会・出展募集開始
来2月下旬 … 出展申込み締切り
来4月中旬 … 小間割り決定・開催内容記者発表会

ホームページ www.photonext.jp

● お問い合わせ

株式会社プロメディア 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町7-12 野村ビル2F 担当: 福士 / 深谷
TEL 03-3462-2171 / FAX 03-3462-2696 / info@studionow.jp